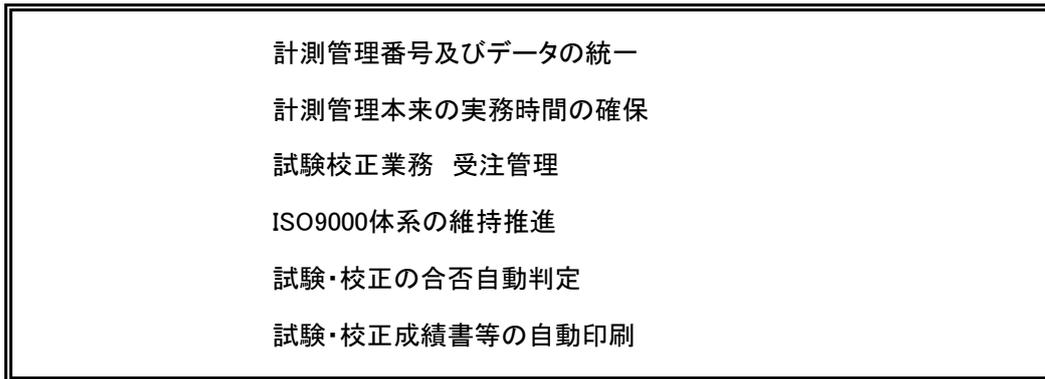


■ システムの概要

今日、お客様の計測機器を試験・校正を進めるに当たって、ISO9000の遵守及びデータの管理には多大な時間と労力が必要となり、現状のやり方では多くの不具合が持ち上がって来ています。  
 又旧体系での、管理ナンバーや受付番号をISO9000の手法に合わせ、一元で機器やそのデータ及び履歴を管理して、又試験・校正の合否判定は自動で行い、試験成績書はその場で印刷可能とします。  
 また、試験成績書作成及び印刷のシステムは本システム一部機能限定として作成します。  
 本システムでは計測管理業務のノウハウを集約し、現状の不具合や最新のソフトを採用し、機能的でフレキシビリティのあるシステムを構築するものであります。

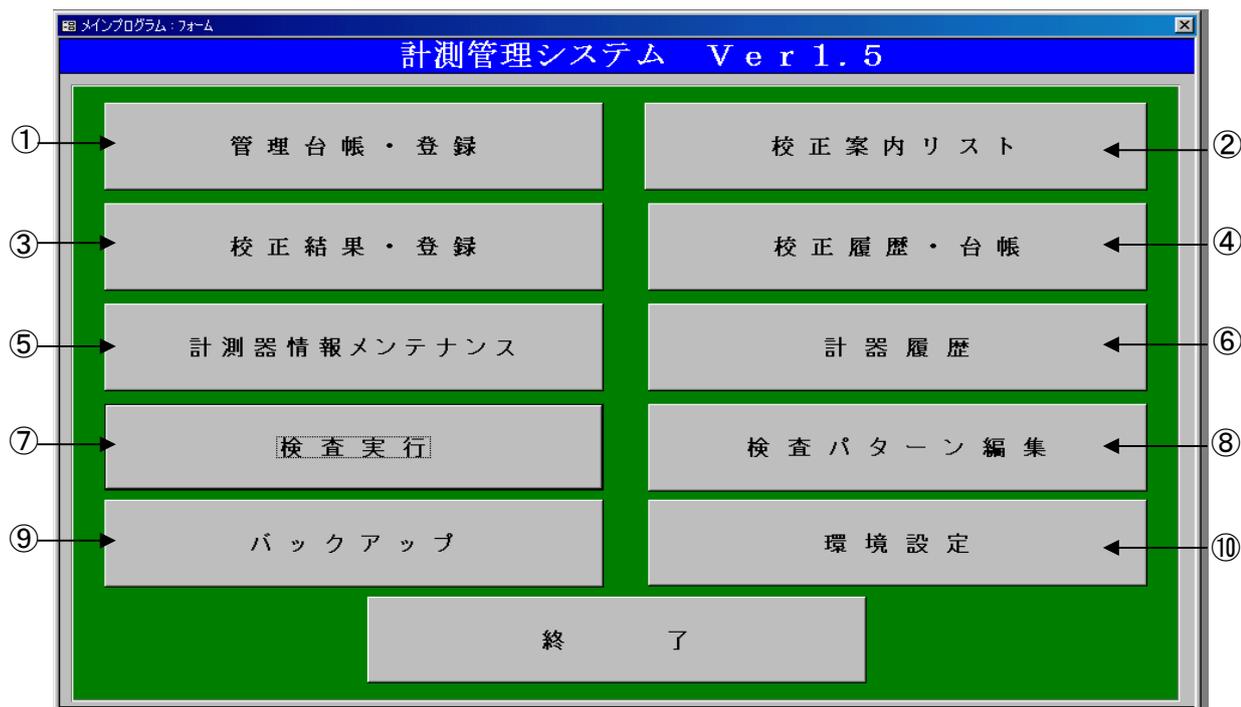


- 管理業務に必要な各種のデータを統合し、有効に活用できる各種のテーブルを作成して、連結させ、計測管理業務の効率を向上させる。
- 顧客計測器の管理情報、試験・校正データを機器データベースと履歴データベースの作成して、業務に必要な台帳や集計表等を作成する。
- 各種のレポート作業をシステム化することにより、省力化を図る。

■ システム稼動環境

|          | 使用パソコン  |
|----------|---|
| CPU      | ペンティアム互換  |
| メモリ      | 1GByte以上推奨  |
| ハードディスク  | 10GB以上  |
| OS       | Windows 2000/XP/Vista/7 注. Vista/7 は、32ビット対応(64ビットでは、要確認)             |
| アプリケーション | Microsoft Office2000/XP/2003/2007<br>※. Access、Excelがインストール済みが前提となります |
| プリンター    | 御社に準拠   |

## ■ 起動(メイン)画面



## ■ システムの機能説明

## ① 管理台帳・登録

計測器の管理台帳の登録を行います。また、変更、削除及び複写登録が行えます。

## ② 校正案内リスト

校正対象となっている計測器のリストを作成します。なお、リスト印刷と設置場所毎のメール用ファイルが作成されます。

## ③ 校正結果・登録

校正対象となっている計測器に対して校正結果を登録します。

## ④ 校正履歴・台帳

校正履歴台帳(過去5回の内容)の一覧印刷と履歴データの削除が行えます。

## ⑤ 計測器情報メンテナンス

各マスターテーブルに対してのデータ操作が行えます。まず、これらを登録する事をお勧めします。型名、マスター情報(会社名、担当者、工程、、定格、計測器名)、設置場所の登録と、保有計器の一覧が印刷できます。

## ⑥ 計器履歴

過去に試験を実行した物に対して検索が行え、試験内容の参照と成績書の再印刷が行えます。

## ⑦ 検査実行

実際に試験手順に従って手動検査を行います。なお、条件入力画面で管理番号から計測器の内容を自動設定されます。

## ⑧ 検査パターン編集

試験手順の作成と成績書の編集が行えます。  
また、成績書以外にも証明書、体系図に関しても変更が可能である。

## ⑨ 環境設定

各書類を印刷するプリンターの設定と本システムのディレクトリ、管理者パスワードを設定する事が出来ます。

## ⑩ バックアップ

校正試験の結果を他のメディアにバックアップする事が出来ます。  
また、いらなくなったデータの削除とデータベースのコンパクト化が出来ます。

## ⑪ 終了

本システムを終了した Windows画面 に戻ります。